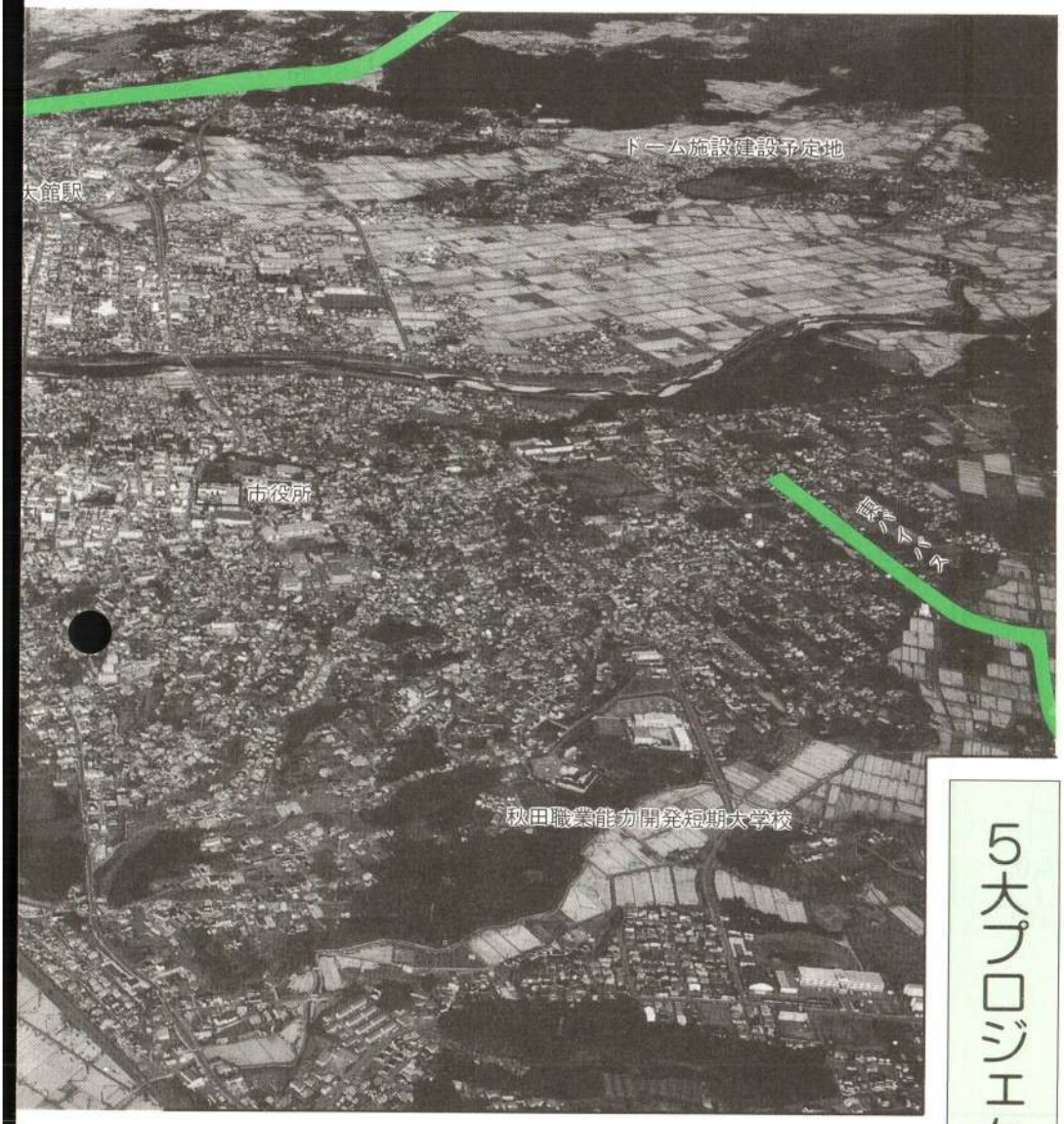
都市基盤整備のために

道路整備、住環境整備、都市下水路、公共下水道（計画区域千八百七十二ヘクタール・排水人口五万五千人、十七年度完成予定）など、生活関連施設の整備を行います。

▽御成町南地区土地区画整理事業　1、394万円
▽大館駅東大館線地形・路線測量　630万円
▽住環境整備計画事業　238万円
・一心地区の住環境整備の基本計画を作成するものです
▽住宅・都市計画マスタープラン策定　3、563万円



5大プロジェクトと3大対策

▽新町線街路築造事業　2億7、606万円
▽街路交通情勢調査　674万円
・街路網計画策定のため、車両の動向調査を行うものです
○下水道事業
▽公共下水道整備事業　9億円
▽流域下水道市負担分　1億2、878万円
▽水洗便所改造資金融資あっせん利子補給　698万円
▽流域下水道事業維持管理費負担金　3、916万円
▽乱川第5都市下水路築造事業　7、539万円
▽柄沢川第4都市下水路築造事業　3、733万円
▽柄沢川第7都市下水路築造事業　2億3、652万円
▽下水路整備事業費　2、656万円

☆5大プロジェクト

「秋田桂城短期大学」の実施設計経費を予算措置しました。そして、大学等への進学者のために、奨学資金の貸し付け対象枠を拡大しました。また、他のプロジェクトについても建設、整備促進の措置を講じました。

▽秋田桂城短大設置促進費　4、904万円
▽大館能代空港建設促進費　379万円
▽屋根付多目的グラウンド建設誘致費　27万円
▽地域総合整備資金貸付金　1億円
・地方拠点都市地域の振興整備に関する自治省の支援措置のひとつです
▽老人福祉総合エリア整備事業　1、695万円
・6年度に行う老人福祉総合エリア造成工事の実施計画の策定や測量・地質調査などを行います

☆3大対策

市立病院に関しては、引き続き医療機器の更新を進めるとともに、院外処方の積極的な推進策を盛り込み、経営改善を目指す均衡型予算としました。一般会計からの繰り出し金は約一億五千三百万円増の五億六千八百九十四万円と、一般会計からの繰り出し基準の見直しを図り、大幅な財政支援措置を講じました。

▽医療機器整備費　7、210万円

また、冷害農家の救済措置として、緊急農村整備事業、天災資金等利子補給、自家用飯米供給対策などの措置を講じました。

▽緊急農村整備事業費補助金　4、249万円
・冷害被災農家の就労機会拡大のため、水路や農道の整備を行うものです
▽冷害被災農家自家用飯米確保対策費　888万円

鉱山対策事業については、花岡鉱山労組が閉山受け入れを決めたのが一月二十四日だったため、時間的制約から六年度予算に盛り込むことができませんでした。市では、今後も引き続き補正予算で対応していきます。